

事業所名 児童発達支援・放課後等デイサービス ハイタッチ

支援プログラム

作成日

2025年

3月

10日

法人(事業所)理念		『無理なく、楽しく、今を笑顔で』をモットーに、個々の発達段階に合わせた支援の中で、無理なく成長を促し、様々な経験や体験を楽しく笑顔で行えるようにしていきます。						
支援方針		落ち着いた生活空間の中で、安心して過ごせるようにする。 個々の発達段階に合った内容を考え、それぞれの能力を伸ばし育てていくことを目標に、社会性を育むなどの指導を行う。 又、関係各所との連携を図り、総合的なサービスの提供をしていく。						
営業時間		9時	0分	18時	0分	送迎実施の有無	あり	なし
本人支援	健康・生活	クッキング(月に2回) 食に対して興味を持ち、自分のおやつを自分で作ることによる自信や達成感を得、食の幅を広げていく。 所外活動(「月に1回) 戸外でのルールを守り、安全な行動を身に付け、身体を鍛える。						
	運動・感覚	健康体操(毎月第2週目の1週間) ラジオ体操やあいうべ体操などを月々により楽しみながら体を動かし大幹を鍛える。 アートタイム(毎月第3週目の1週間) 季節を感じられるテーマを毎月決め、絵具やハサミなどを使い、指のトレーニングも兼ねる。 音楽タイム(週2回程度) 個々のリクエストにより曲をかけ、リズムに乗り身体感覚を養うと共に心が癒される機会を作る。						
	認知・行動	机タイム 文字や数字に興味を持つ。 公園遊びや夏のプール遊び ルールを守り、楽しく安全に過ごして、自然に親しむ。						
	言語 コミュニケーション	読み聞かせ(月に10回) 職員による紙芝居や絵本の読み聞かせを聴くことによって、語彙を増やし、想像力や感性を育てる。又、読む側にも回り、表現力を身に付ける。 帰りの会 ホワイトボードに書いてある配車の読み上げや帰りの挨拶をする。 人形遊び、ごっこ遊び 発語の促進や言語能力の発達、共感力や協調性・社会性の向上、自己認識・他者認識能力の獲得。						
	人間関係 社会性	カードゲーム(ウノ、トランプ、坊主めくりなど)のルールを通してコミュニケーション能力や集中力、問題解決能力などの向上を図る。 おやつ時に、時々お屋さん(コインを10枚渡し、それにあったおやつを選ぶ。)をしたり、昼食購入や所外活動時のお土産の購入で、実際の買い物を体験する。						
家族支援		保護者面談(随時) 関係各所との連携		移行支援		進学先、就労先との情報共有や環境の変化による課題提示及び実践		
地域支援・地域連携		ケース会議などの連携 各関係各所との情報共有 地域行事への参加		職員の質の向上		採用時研修 継続研修 外部研修等		
主な行事等		月に1度の所外活動 季節の行事(お花見、夏祭り、クリスマス会など)						